

神奈川トヨタ商事

“育てる漁業”に継続支援

水産資源維持へ10万円寄附

神奈川トヨタ商事株式会社（横浜市神奈川区）

は今年2日、城ヶ島の「公益財団法人神奈川県栽培漁業協会」に、事業支援

金として10万円の寄附を行った。

同社は神奈川トヨタ自動車を中核とするKITグループの企業で、プレジ



と自社の成長との密接なつながりを語り、今井利為協会専務理事〓同左〓に寄附を手渡した。

その後、今井専務理事がマダイの種苗生産の様子などを報告。とくに人件費・施設管理費に多額の予算を要するなかで、漁業経営の不振や遊漁者数の減少からおもな収入源である漁業者負担金、遊漁船業者等協力が減少傾向にあり、苦境に立たされている実情を明かした。

この日は同社の黒田圭次郎社長〓写真右〓と手島隆雄取締役が、城ヶ島の施設を訪問。黒田社長は「プレジャーボートは釣りが支えで、改めてこの活動の大切さを感じた」

援に感謝の意を示した。